

緊急事態宣言が解除されておよそ1ヶ月経った11月3日、第43回小川町商工祭が開催されました。昨年は中止でしたが今回は感染症予防対策を徹底して行われ、物品販売コーナーや飲食店も出店し、久しぶりの賑わいを取り戻しました。来場者の皆さんも笑顔がこぼれるなど明るさや元気が感じられた一日となりました。11月6日には町内有志の団体によるボサ菊を見る会が埼玉伝統工芸会館駐車場の隣で催され、会員の皆さんによるトン汁は最高にうまく、サツマイモもよく焼けて秋を感じさせる素晴らしい日となりました。

11月10日には七つのお祝いが各小学校区として、各公民館主催で行われました。令和4年の4月に新小学校一年生となる子ども達が招待され、記念品ごとに千歳飴などがプレゼントされ、元気なチビっ子達はニコニコと写真に納まりました。

町長エッセイ



そして、昨年は中止となった年末恒例のクリスマスコンサートが11月21日、リリック屋外ステージで演奏されました。今回で22回となるこのコンサートは、おがわウインドアンサンブルのメンバーによる演奏で、いつもよりおよそ1ヶ月早く開かれ、曲目もバラエティーに富み、ラストはジングルベルが流れ来場の人達も一緒に口ずさみ、アンコールにも応えるなど、良い演奏会となりました。

松本恒夫